

2014年3月3日

一般社団法人 日本船主協会

パナマ共和国 フランシスコ・アルバレス・デ・ソト外務大臣と 当協会首脳の会談について

今般、パナマ共和国のフランシスコ・アルバレス・デ・ソト外務大臣が来日された機会を捉え、本日、朝倉次郎当協会会長（川崎汽船社長）をはじめとする当協会首脳は、同外務大臣と会談いたしましたので、その概要について以下お知らせ致します。

【面談概要】

日時 : 2014年3月3日（月）15:00～15:30

場所 : 日本船主協会 役員会議室（5階）

出席者 : [当協会]

朝倉次郎会長、工藤泰三副会長（日本郵船社長）、武藤光一副会長（商船三井社長）、鈴木修副会長（常勤）、小野芳清理事長

[パナマ共和国]

フランシスコ・アルバレス・デ・ソト外務大臣

ホルヘ・コスマス・シファキ駐日パナマ大使

インディラ・ランヘル外務大臣顧問

ミゲル・フリアン・ルカス外務大臣補佐官

リッテル・ディアス駐日パナマ大使館経済参事官

（詳細は別紙ご参照）



会合風景

会談では、まず、朝倉会長から、2012年のリカルド・マルティネリ大統領来日時の当協会来訪に続く、今回のデ・ソト外務大臣の来訪に心から歓迎の意を表しつつ、わが国海運業界はパナマ運河の大規模ユーザーであることや、日本商船隊の7割近くがパナマ籍船であることを

踏まえ、日本海運業界とパナマの間で相互理解と協力を一層深めていくことが重要であると

述べました。更に、2014年8月に開通100周年を迎えるパナマ運河の円滑かつ安全運営への努力に謝意を伝えるとともに、新開港が世界貿易にもたらす好影響への期待を示しつつ、新通航料決定プロセスにおけるユーザー意見への十分な配慮を求めました。

これに対し、デ・ソト外務大臣からは、マルティネリ大統領に続く自身の日本船主協会訪問は、わが国にとっての日本海運業界の重要性を示すものであり、パナマと日本海運業界の



発言するデ・ソト外相（左から2番目）

更なる連携強化は、相互利益拡大のために重要であるとの見解が示されました。また、パナマ運河の新通航料についてはパナマ運河庁（ACP）がこれまで同様にユーザー意見に配慮する方針であることが紹介され、一方、パナマ籍船の品質保持については、引き続きユ

ーザーの声に耳を傾けつつ、国際基準を適正に満たすよう取り組んでいくとの意向が示されました。

続いて、工藤副会長より、工事費用を巡るACPと建設業者連合間の対立の影響で更なる遅延が懸念されるパナマ運河拡張工事の完工時期の見通しについて尋ねたところ、デ・ソト外務大臣からは、「今般、両方で合意されたとおり、2015年末の完成がパナマおよび運河ユーザー双方にとって利益となる。しかしながら、完成時期が2015年末から若干遅れる惧れもあるが、そうしたことのないよう、関係者間で努力が続けられていると理解している」との見解が示されました。

武藤副会長からは、突然の急激な通航料引上げは船社経営の圧迫要素であることから、パナマ運河ユーザーにとっては通航料の安定性と将来予見性が重要であることに理解を求めるとともに、新通航料が最終化された後も、ACPとユーザーの間で通航料問題だけでなく、通航効率化、安全・環境問題等について定期的に意見交換する場を継続的に持つよう要請しました。

これに対し、デ・ソト外務大臣はユーザーにとって通航料の安定性と将来予見性が重要であることに理解を示すとともに、ACPは今後もユーザーと対話を重ねていく方針である旨言及しました。

鈴木副会長からは、わが国を始め、今後、ILO海上労働条約の適用国が増えていくことを踏まえ、同条約上、日本商船隊のパナマ籍船の円滑運航に支障が生じないように、旗国として同条約への十分な対応を求めたところ、デ・ソト外務大臣からは引き続き国際基準の励行に努めていくとの意向が示されました。

今後もパナマ・わが国海運業界が一層連携を深めていくことを確認し、終了しました。



会合出席者全員



デ・ソト外相（写真 左）・朝倉会長（写真 右）

以上

**THE MEETING BETWEEN PANAMA FOREIGN MINISTER
AND THE JAPANESE SHIPOWNERS' ASSOCIATION**

Monday 3 March, 2014

15:00 hrs. – 15:30 hrs.

Japanese Shipowners' Association offices (Board meeting room)
(5th floor, Kaiun building, 6-4 Hirakawa-cho 2-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan)

Attendance

The Republic of Panama:

- H.E. Francisco Álvarez De Soto Foreign Minister
- H.E. Jorge Kosmas Sifaki Ambassador of the Republic of Panama in Japan
- Ms Indira Rangel Advisor of the Minister
- Mr Miguel Julian Lucas Assistant of the Minister
- Mr Ritter Diaz Economic Counsellor

The Japanese Shipowners' Association:

- Mr Jiro Asakura President, JSA
(President & CEO, Kawasaki Kisen Kaisha, Ltd.)
- Mr Yasumi Kudo Vice President, JSA
(President, Nippon Yusen Kabushiki Kaisha)
- Mr Koichi Muto Vice President, JSA
(President, Mitsui O.S.K. Lines Ltd.)
- Mr Osamu Suzuki Vice President, JSA
- Mr Yoshikiyo Ono Director General, JSA